

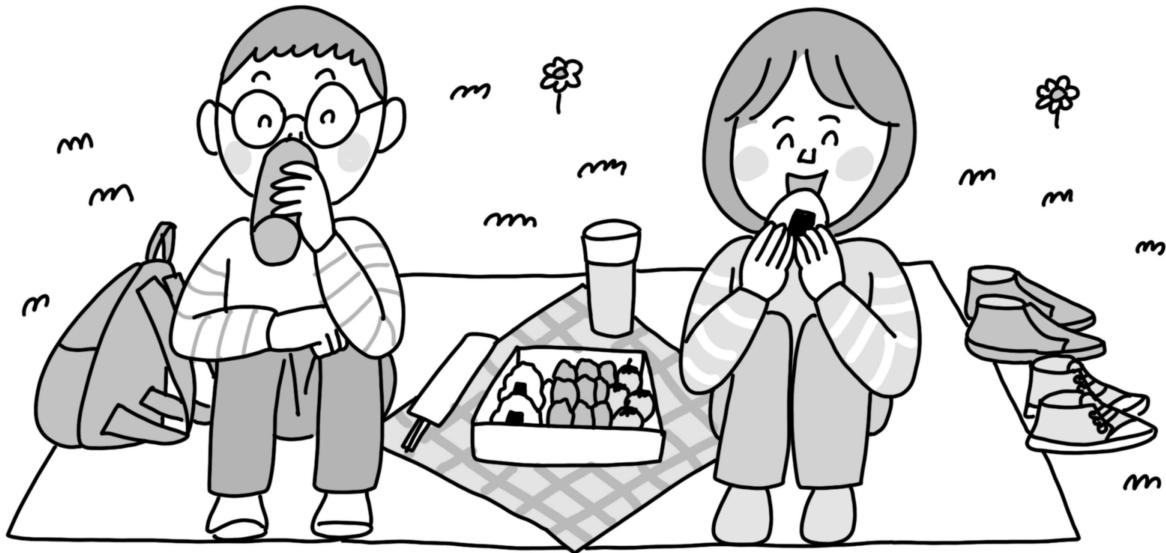
ONE BOOK ONE LIFE

2024

4月号



ヘレン・ケラーの灯台
Nippon Lighthouse



掲 示 板

日本ライトハウス・チャリティコンサートを6月に開催

当法人では、盲導犬育成支援のための第42回チャリティコンサートを開催します。今回の演奏は、ヴァイオリン^{かわばたなりみち}川島成道、指揮澤和樹^{さわかずき}、管弦楽千里フィルハーモニア・大阪^{すがたりか}に加え、昨年「東大総長大賞」を受賞した全盲の菅田利佳さんがピアノでゲスト出演。ぜひご来場ください。

日時 6月16日(日)12時30分開場、13時30分開演(12時からチケットと座席指定券を引替)。

会場 ザ・シンフォニーホール(JR 福島駅)

曲目 グリーク「ピアノ協奏曲第1番イ短調」第1楽章、メンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲ホ短調」、ドヴォルジャーク「交響曲第7番ニ短調」。

チケットは1枚3,500円で、当館3階総務係で販売。視覚障害者招待のためのアミティチケットも1枚1,000円で販売。ご協力をお願いします。

問い合わせ 募金事業部(電話06-6968-1030)

専門点訳講習会「英語コース」を開講

毎日新聞大阪社会事業団との共催で、UEB(統一英語点字)に即した英語点訳の講習を行います。縮約規則を中心に、日本語文中に出てくる英語の書き方、注意点も取り上げます。

日時 5月16日から7月25日(木曜日)午前10時～12時(全7回)

受講料 1,200円 定員 20人

対象 既に点訳活動をしている方

申込 当館点字製作係(電話06-6441-1028)へ実施要項をご請求の上、4月20日(土)必着でお申込みください。

対面リーディングの同室実施を条件付きで再開

当館では、コロナ禍のため同室での対面リーディングサービスを停止していましたが、4月からZoomによる別室での対面も並行しながら、利用者とボランティア双方の合意が得られた場合は、同室での実施を再開していくことにしました。ご了承の上、ご協力をお願いいたします。

※前号で紹介した近畿視情協「本と視覚障害者をつないだ半世紀」(税込3,850円)が当館5階エンジョイ!グッズサロンでも販売となりました。

4月～5月の休館・休室について

4月11日(第2木曜)=エンジョイ!グッズ

サロンと図書貸出は書庫・在庫整理日で休室
5月3日(金)～7日(火)=祝日のため全館休館

拡大掲示板 を10頁に掲載。ぜひお読み下さい。

館長就任のご挨拶～ボランティアの皆様のお支えを頼りに

館長 久保田 文 あや

ボランティアの皆様、いつも、当館の事業へのご理解と多大なご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。この4月より館長に就任することになりました、久保田文です。

私が日本ライトハウスで働き始めたのは、2004年の秋です。約半年間、エンジョイ！グッズサロンで、補装具・日常生活用具の申請受付に従事した後、製作部に配属となりました。製作部では最初にデイジースタジオ(現メディア製作センターデイジーユニット)に所属し、前製作部長・村井晶人あきひとさんの元で、当時としては革新的な、録音図書インターネット配信サービス「びぶりおネット」に音声デイジーデータを登録する業務に携わりました。その後、マルチメディアデイジー図書・教科書の製作・提供を担当しながら点字・録音図書の製作について学び、多くのボランティアの皆様にご指導いただきながらこの3月までやってまいりました。

副館長を兼務することになった昨年4月から午前中は3階総務系のフロアで仕事をしていたため、これまでより館内部の動きを俯瞰するこ

とができました。当館の事業は、利用者の方々と直接つながるサービス部と、そのサービス部を物作りで支える製作部、館内のハード・ソフト両面の環境整備



備を担う総務部がしっかりとかみ合うことで成り立っていますが、そのすべての部署で、ボランティアの皆様が事業の根幹を支えてくださっているのだと改めて感じております。

先達が紡いできた歴史と実績を思うと、今はただ自分の未熟さに身のすくむ思いですが、利用者の方々の信頼とご要望に真摯に向き合える施設であるよう、数又幸市製作部長、林田 茂サービス部長、そして全職員と力を合わせて邁進して参りますので、これからも変わらぬご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

人事異動のご報告～製作部長に数又幸市、点字製作係主任に木田陽子 かずまたこういち

当館では今年度(及び前年度末)以下の人事異動を行いました。新規採用、退職、部署異動など大幅な変更があり、皆様にご迷惑をかけることもあると思いますが、よろしく願いいたします。掲載は部署別に、採用・異動先の係・役職と氏名(前年度の所属部署)の順です。

◆総務部

異動 法人常務理事：竹下 亘わたる(館長)
館長：久保田 文あや(副館長、製作部長兼務)

◆製作部

新任 録音製作係＝根本和弘ねもと(2/16付)
異動 製作部長＝数又幸市(早川福祉会館点字図書室長)
点字製作係主幹＝奥野真里(同係主任)
点字製作係主任＝木田陽子(録音製作係主任)
メディア製作センター主任＝白坂マナミ
退職 点字製作係＝大下 歩あゆみ

◆サービス部

新任 図書・情報係＝片岡美有みゆ
機器・用具係＝吉田恵子(週2日)
異動 機器・用具係(館内システム管理兼務)＝今村竹志たけし(総務部総務係)
退職 機器・用具係＝川合正美まさみ、松岡 和むつみ



ボランティア交流会での職員紹介

『アミ・ドゥ・ブライユ』が創刊50号！ 特別企画に応じて、全国の読者から期待と激励のメッセージ

2015年10月創刊の児童向け点字雑誌『アミ・ドゥ・ブライユ』（隔月刊）が2024年2月号で50号を迎えました。同誌は当館のボランティアが点訳・編集に当たり、一般の雑誌から社会問題、文化、芸能まで多種多様な情報をピックアップし、点字のクイズなどオリジナル記事も掲載。現在45校の支援学校と71人の児童に無償で送っています。50号では全国の愛読者への感謝を込めて、特別企画「みんな、ここにあつまれー!」を掲載し、大きな反響を得ました。（点字製作係主幹 奥野真里）

50号記念として3つの特別テーマを企画

特別企画「みんな、ここにあつまれー!」では3つのテーマを設けました。

一つ目は「スペシャル脳トレクイズ」。日頃から人気の「脳トレクイズ」を3種類に拡大し、答えを投稿してもらいました。二つ目は、「読みたいマンガ選挙!」。5タイトルのマンガの中から読んでみたい作品を投票してもらい、一番票を集めた作品を新たに点訳するという企画です。三つめは、「ラッキービッグ・ツブツブ」。これからの『アミ・ドゥ・ブライユ』に期待すること、希望や意見を自由に投稿してもらいました。以上の企画はポイント制で、一番多くポイントを獲得した人に景品をお贈りするというお楽しみも付けました。

「読みたいマンガ選挙!」で1位になったのは、「星空のカラス」というプロ棋士を目指す囲碁を打つ少女のお話。当館では、早速ボランティアがマンガ点訳に着手し、全8巻を順次サピエ図書館に登録し、貸出する予定です。

全国の愛読者から嬉しいお便り

「ラッキービッグ・ツブツブ」に寄せられた読者からのメッセージを一部ご紹介します。

◆アミさんをはじめ皆さん、50号おめでとうございます。長年『アミ・ドゥ・ブライユ』を読んでいる一読者としてとても嬉しいです。号数が一桁だったものから保管しています。（大阪府、中3女子）

◆私に小さいところが何人かいます。点字が読めなくても遊べる迷路のクイズを載せてほしいです。アミさん、いつも一人一人にコメントをされていて、すごくいいなと思いました。次もお楽しみにしています。（東京都、小5女子）



『アミ・ドゥ・ブライユ』創刊号(左)と最新50号(右)

◆いつも頑張って雑誌を作って送ってくれてありがとうございます。内容が盛りだくさんで、いつも面白いなあと読んで読ませてもらっています。そして、今まで届いた『アミ・ドゥ・ブライユ』、それは僕の宝物として大切に棚に保管しています。……これからも、この雑誌を楽しみにしています。そして、アミさんがこれからも頑張って作れるように、そしてこの雑誌が元気をなくしてしまわないように、僕はお便りという名の栄養分を補給していきます(笑)。僕はこれからも『アミ・ドゥ・ブライユ』の仲間です！（神奈川県、小6男子）

◆僕は考えることが好きなので、謎解きを作ってほしいです。（宮城県、小5男子）

◆こんにちは、初めて投稿するので緊張します。最近寒くなって雪が降ったりもしました。「冬が寒いのはなぜ?」という記事があったらいいなと思います。これからもたくさん読みます。頑張ってください。（長崎県、小4女子）

◆アミさん、50号記念の企画とってもワクワクします！いつも読むのが楽しみです!!!これからも楽しい記事で楽しませてください。私は理科の実験が大好きです！家でもできる実験の記事を載せてほしいです。（茨城県、中1女子）

活動歴20年、30年以上のボランティア9人に感謝状 ボランティア交流会を3月14日、玉水記念館で開催

2023年度のボランティア交流会・総会が3月14日(木)、玉水記念館で行われました。感謝式典では、当館で30年・20年以上に亘り活動されているボランティアの方々に感謝状を贈呈。記念講演では、3月末で館長を退任する竹下が「すべての人が情報を共有できる社会を夢見て」と題して、ボランティア活動90年余の歩みとこれからの目標を語りました。今回は5年ぶりに昼食と懇談の時間が復活して交流を深め、午後はビンゴ大会や「みんなで合唱!」、バザーを楽しみました。(当日の会場風景の写真を9頁に掲載。竹下前館長の講演のレジメは各係か総務係で差し上げます。)

2023年度・感謝状贈呈者のご紹介



◆活動歴30年以上

【点訳】

前田久子さん 点字盤での点訳からパソコン点訳に移行していた時期から活動していただき、20年表彰は東京、30年の今回は北海道にお住まいで、そのタイトル数も点訳・校正を合わせると200タイトルを数えます。大阪を離れられてからも、点訳活動を継続していただいています。

【録音】

栗本慶子さん スタジオ録音火曜チームに所属し、音訳と校正の作業をされています。コロナ禍の間も、ご自宅で校正の作業を続けてくださいました。以前は専門音訳「東洋医学チーム」にも所属しておられ、小説から専門書まで幅広い図書の製作に携わっていただいています。

◆活動歴20年以上

【点訳】

細見康子さん これまで60タイトルに及ぶ点字図書の点訳・校正に携わっていただいています。内容は児童書から社会科学まで広範囲に亘っています。また、「楽譜点訳がしたい!」という動機で点訳を始められたことから、現在も

も楽譜点訳にも取り組んでいただいています。

【録音】

木村純子さん スタジオ録音木曜チームと専門音訳「理数チーム」に所属され、音訳・校正・完成した図書の最終チェックなどを担当していただいています。さらに、講習会の講師の他、家庭録音チームのお世話役も引き受けてくださり、新人ボランティアの1冊目の録音図書の校正なども担当されています。

寺田美枝子さん 「理数チーム」に所属され、同期の木村純子さんとペアを組んでスタジオ録音を続けていただいています。ご自身の音訳作業に加えて、講習会で図表の読み方の講義を受け持ってください、家庭録音チームのお世話役としても活躍されています。

【対面】

野村京子さん 小説はもちろん、資格試験問題やビジネス書、東洋医学関連まで、多様な資料を読んでいただいています。利用者の方のご要望に幅広くご対応くださり、とても頼りにしている方です。

森田^{のぼる} 陸さん 長年にわたり、英語の原書など専門書を中心に活動いただき、現在は様々な分野を引き受けていただいています。3年前に30年の感謝状をお受けいただいた奥様の幸子様とともに、ご夫婦でご活躍いただいています。

【電子書籍】

西村佐世子^{さよこ}さん 第3回拡大写本講習会を受講し、「ズームアップ」で拡大写本の製作に携わられた後、2009年からプライベート依頼の本をはじめ、マルチメディアデイジー図書等の元となる資料のテキスト化を手がけられています。

また、来館日にはテキスト化作業に加えて、CDの発送作業等もお手伝いくださっています。

【パソコンサポート】

おのだつなこ

斧田綱子さん 2003年にICTサポートボランティア講習会の修了後、「ボイスネット」6期

メンバーとして活動され、今も当館で行われているICTサロンを中心に、パソコンやiPhoneなどの機器講習会をサポート。エンジョイ！グッズサロンのスタッフや利用者から厚い信頼を受けておられます。

ボランティア友の会～2023年度活動・会計報告

〔1〕2023年度活動報告

◆行事

- 1.ガイド体験会&ボランティア情報交換会
7月18日(火) 参加者20人
 - ・サービス部 林田部長のガイド説明・ガイド体験(館内)
 - ・ボランティア情報交換会(各担当ボランティアが活動内容の紹介、質疑応答)
- 2.施設見学会 11月29日(水) 参加者26人
日本ライトハウス盲導犬訓練所
 - ・広報担当者より、説明後、施設内見学
 - ・道の駅で昼食、買い物
- 3.ボランティア友の会交流会・総会(2023年度)
3月14日(木) 玉水記念館
 - ・感謝式典 感謝状贈呈
 - ・記念講演 竹下館長
 - ・バザー、ビンゴゲーム、みんなで合唱

◆世話人会報告

- 5月11日(木) 第1回世話人会
- ・4月28日実施のボランティア友の会交流会・総会(2022年度分)の振り返り
 - ・ガイド体験会の検討
 - ・館の事業説明と館内見学(竹下館長)
- 7月18日(木) 第2回世話人会
- ・ガイド体験会&ボランティア情報交換会の詳細確認
 - ・施設見学会の検討
- 9月14日(木) 第3回世話人会
- ・施設見学会の検討：11月、日本ライトハウス盲導犬訓練所(千早赤阪村)で内定
- 11月9日(木) 第4回世話人会
- ・施設見学会の詳細確認
 - ・ボランティア友の会交流会・総会の検討
- 2024年1月11日(木) 第5回世話人会
- ・ボランティア友の会交流会・総会の詳細確認

- ・次年度の世話人改選、担当(次回決定)
 - ・次年度予算、会則の見直しについて
 - ・「友の会文庫」への寄附の打切り
- 3月12日(火) 第6回世話人会
- ・ボランティア友の会交流会・総会(2023年度)の詳細打合せ
 - ・バザー値付け作業

◆2024年度 活動予定(案)

- ・ガイド体験会、施設見学会等
- ・友の会交流会・総会

〔2〕2023年度 会計報告

収入	前期繰越金	195,386
	バザー売上金	38,750
	寄付金	13,500
	施設見学会参加費	46,000
	郵便貯金利息	1
	合 計	293,637
支出	ボランティア交流会経費	25,500
	施設見学費	110,050
	次期繰越金	158,087
	合 計	293,637

〔3〕2024年度世話人(敬称略、50音順)

- 留任 かじわら 梶原由美子(点字) こでら 小寺高子(図書情報)
- 阪本美紀(録音) 嶋林茂子(録音)
- 向井民子(対面) りこ 山田理子(電子書籍)
- 新任 かまだ 鎌田 潤(対面) なかやす 中安龍夫(点字)
- けいこ 平田佳子(録音) 廣野美代子(音声解説)
- 退任 しげこ 池本滋子(対面) おおやす 大安徹雄(点字)
- さちこ 奥 幸子(録音) かずえ 尾崎一恵(音声解説)
- 退任される皆様。お世話になりました。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2024年2月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点字製作 ♣

2月分完成点字図書

12タイトル40冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

海原鮮魚店のお魚ミステリー日和
(明利英司) 5冊

点:中川春美

校:川崎安恵 辻野純代

AI時代を生き抜くための仮説脳
(竹内薫) 3冊

点:栗谷博子

校:辻 志津江 宗像真李子

AV監督ヒヤヒヤ日記

(ラッシャーみよし) 3冊

点:藤田比呂子

校:G校正 橋詰玲子

「音楽の都」ウィーンの誕生

(G・グロマー) 5冊

点:塚本紀子

校:辻 志津江 平野 健

暮らしを楽しむ四季の大和言葉
(車浮代監修) 3冊

点:井上重子

校:G校正 辻 志津江

栗原心平のキッズキッチン

(栗原心平) 2冊

点:華崎律子

校:G校正 宗像真李子

言語オタクが友だちに700日間
語り続けて引きずり込んだ

言語沼(堀元見 他) 3冊

点:中西智子

校:G校正 平野 健

国語の時間(松井大助 他) 2冊

点:福田真也

校:藤田比呂子 篠原苑子

地震・台風時に動けるガイド

(辻直美監修) 3冊

点:井上重子

校:G校正 橋詰玲子

物理学の原理と法則

(池内了) 4冊

点:丸山順介 梶原由美子

校:G校正 平野 健

めぎせ塩分マイナス2g コンビニ・

総菜も活用 かんたん!減塩めし

(本田よう一) 2冊

点:船井由紀子

校:G校正 橋詰玲子

ヨーグルトの本(向井智香) 5冊

点:安達恵美子

校:G校正 橋詰玲子

♠ 録音製作 ♠

2月分完成録音図書

13タイトル(書名、著者、録音
時間、音訳者、校正者、編集者)

王朝日記の魅力(島内景二) 16:30

音:水野順子

校:伊東晴子 高梨智子

田宮恭子 久保洋子

編:荒木良子

大坂城と大坂・摂河泉地域の歴史

(北川央) 15:39

音:遠藤敬子 佐藤保子

杼村明子

校:寺下千秋 遠藤敬子

高梨智子 荒木良子

編:吉田典子

「核の時代」と戦争を終わらせる

ために(大久保賢一) 10:08

音:飯村紀子

校:東 佳子 石原英子

松井喜美代

編:川端正子

虚構の森(田中淳夫) 8:54

音:東 佳子

校:飯村紀子 三原佳子

豪商の金融史(高槻泰郎) 16:32

音・校:岩田真智子 桂 公子

校:濱 欣子

編:吉田典子

師弟論(稲田和浩) 5:24

音:和田ゆう子

校:有末 道 松井喜美代

編:辻野玲子

知っておきたい爪の知識と病気

(東禹彦) 7:04

音:木村純子

校:寺田美枝子 溝渕久美子

浄天眼謎とき異聞録 下

(一色美雨季) 6:17

音:佐藤圭子

校:中澤康子 松井喜美代

編:辻野玲子

浄天眼謎とき異聞録 上

(一色美雨季) 6:12

音:佐藤圭子

校:上田道子 松井喜美代

編:石井ふみ代

ダニが刺したら穴2つは本当か?

(島野智之) 4:31

音:福島博子

校:寺田美枝子

日本野鳥の会のとっておきの

野鳥の授業

(日本野鳥の会編 他) 12:16

音:大桑久美子

校:北川温子 辻野玲子

浜本裕子

編:山崎千代子

見えない地球の暮らし方2

(メルマガ色鉛筆チーム編) 6:30

音:寺下千秋

校:辻野玲子 松井喜美代

編:吉川順子

メタバース見るだけノート
(岡嶋裕史監修) 6:23
音:目連雅子
校:松本紀代 佐藤圭子
松井喜美代
編:濱 欣子

製作協力

音訳講習会・教材音源
製作:辻野玲子 寺下千秋
吉川順子
音訳資料
校:鈴木ますみ

♥ プライベート製作 ♥

点字図書

「金平糖」第179回 短歌サロン 1冊
点:待田敏彦 校:若林安也子
毎日、ヘルシーに、シャトルシェフ!
COOKING BOOK
(THERMOS) 1冊
点:山口節子 校:G校正

録音図書

すべての人に数学を
(小針あき宏) 11:15
音・編:濱名あきよ
何がなんでも長編小説が書きたい!
(鈴木輝一郎) 6:10
音・編:川添美智子
ミュージカル・ロマン「大逆転裁判
新・蘇る真実」 0:45
音・編:岩崎千佐子

◆ 定期刊行物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2024年3月号
発送:木下正義 中島小夜子
中島千恵 西垣泰子 山田一弘

『読書』2024年3月号
デジ版 1:15
音:寺下千秋 校:下山とよみ
発送:井川倭文子 並木昌子
宮崎ナオヨ 宮野興子

『JRニュース』2024年3月号
点字版 3冊
点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録～みんなの
自由研究』2024年3月号
デジ版 0:14
音:寺下千秋 校:下山とよみ

『子供の科学』2024年1月号
デジ版 2:46
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子 岸田素子 冨田禮子
田中英子 土井明美 宮 清子
吉田 薫

『サイエンスかわら版』2024年1月号
デジ版 3:56
音・校・編:情報文化センター
「理数チーム」
岩田真智子 小倉玲子 金井典子
阪本美紀 畑 豊弥 濱名あきよ
松本紀代

『Tehamo(てはも)』Vol.3 No.3
(通巻8号)
デジ版 14:44
音・校・編:情報文化センター
「東洋医学チーム」
荒木良子 岩崎千佐子 植田美穂子
大坂陽子 岡村佳子 片岡珠子
金井典子 川端砂代子 久保洋子
小林万智子 坂本雪枝 佐古智子
佐山敦子 関岡直江 羽淵雅子
濱名あきよ 前川祐子 前田元子
渡辺一枝

『日経パソコン』
2024年2月号 デジ版 4:40
音・校・編:情報文化センター
石井那智子 岡村佳子 桂 公子
金井典子 北川温子 木村純子
上月直子 小林幸子 小林万智子
小森佳津子 佐藤圭子 佐山敦子
嶋川真理子 下山とよみ 寺下千秋
寺田美枝子 西村郁子 二宮真理
橋本万里 畑 豊弥 平田恵美子

福島博子 前田元子 水谷和子
溝淵久美子 目連雅子 森口慶子

『英語よもやま通信』2024年3月号
デジ版 2:20
音・校・編:情報文化センター
「英語チーム」
伊東晴子 川端真知子 中島美穂
中島 陸 西田芳美 西和田恵子
弘津千加子 眞津野秀子 山本 香

『鍼灸柔整新聞』デジ版
2024年1月25日号 1:26
2024年2月10日号 1:25
音・校・編:情報文化センター
「東洋医学チーム」

岩崎千佐子 植田美穂子 大坂陽子
片岡珠子 金井典子 川端砂代子
佐山敦子 関岡直江 濱名あきよ
前川祐子 前田元子 渡辺一枝

『週刊新潮』デジ版

◆2024年2月1日号 9:35
今岡松代 榎原真理 岡村勝彦
奥田和美 音無幸子 加藤洋子
上田啓子 河原真知子 衣田智恵美
木村加代 黒河典子 後藤泰子
正田潤子 中村千賀子 中村直美
中本和代 西田文子 兵頭つね子
深津綾子 福田佳代 藤原雅子
編:中本和代

◆2024年2月8日号 10:40

畔田文恵 稲田至功子 岩田真智子
上原多美子 大橋恵子 加藤和夫
上村裕子 川辺洋子 阪本美紀
佐古智子 佐藤公平 澤井 稔
白井律子 高橋孝子 寺下千秋
土井静栄 永井憲子 二宮真理
濱 洋一 林 由子 廣田あけみ
福井栄子 増田典子 光成明子
向高寿子 八十嶋敦子 山本晴代
湯浅里美
編:大島幸枝

◆2024年2月15日号 10:21

荒木節子 岩谷友子 太田貴子
越智真弓子 帰村千恵 阪本美代子

清水百世 新熊美衛子 高久俊子
 田淵浩子 寺西竹子 中岡競子
 成田次雄 成田由起 西村道子
 西山トシ子 直場徳有 橋本明子
 服部秀美 前田元子 松原和子
 山下 豊 山田栄利子
 編:デイジー大阪

◆2024年2月22日号 9:52

石原晶子 井上真子 大塚しづ子
 岡崎節子 加藤和夫 上村裕子
 神谷勉子 川添美智子 川端砂代子
 川本くるみ 久下悦子 國本生子
 阪本美紀 佐藤公平 澤井 稔
 地福延代 嶋津美香 鈴木栄二
 高橋孝子 高山広美 武市敦子
 立川有紀子 田宮加代 地上博子
 坪田捷子 富田久美子 西田千波
 橋村恵子 林 由子 兵頭賢一
 平田恵美子 福井栄子 松浦洋子
 湯浅里美 和田ゆう子 和布浦真里子
 編:尾島和代

◆2024年2月29日号 9:57

荒木節子 有川美津子 石原晶子
 稲田至功子 井上真子 大坂陽子
 大久保美弥 大島幸枝 岡崎節子
 神谷勉子 川端砂代子 川本くるみ
 北元直子 帰村千恵 久保諄洗
 小池雅子 國分清子 阪本美紀
 佐古智子 澤井 稔 嶋津美香
 新熊美衛子 鈴木栄二 高久俊子
 武市敦子 竹内清子 立川有紀子
 田宮加代 地上博子 坪田捷子
 富田久美子 西岡千代子 西田千波
 橋本寿美礼 瀨 洋一 瀨 欣子
 兵頭賢一 平田恵美子 弘津千加子
 松浦洋子 八十嶋敦子 和布浦真里子
 編:佐古智子

◆新潮音訳協力グループ

八幡市民図書館朗読ボランティア
 サークルよむよむ
 奈良県視覚障害者福祉センター
 「草笛会」
 グループN-BUN
 デイジー大阪

★ 電子書籍 ★

◆プライベート製作

エスノメソドロロジー・会話分析
 ハンドブック
 浦浜容子 木原富子 千徳節子
 中川幸子 平林隆雄 丸山亜実

◆テキストデータ

ONE BOOK ONE LIFE
 1984年5月号
 木原富子 千徳節子
 ONE BOOK ONE LIFE
 1984年9月号
 千徳節子 新田 優
 ONE BOOK ONE LIFE
 1984年11月号
 木原富子 新田 優

◆テキストDAISY図書

MONTHLY “日本一”明るい
 経済新聞2月号
 テキスト化・DAISY編集:
 越智真弓子
 産経新聞 産経抄
 2024年2月1日～2月15日
 テキスト化:池尻三千子
 西村佐世子
 産経新聞 産経抄
 2024年2月16日～2月29日
 テキスト化:池尻三千子
 千徳節子 西村佐世子

◆マルチメディアDAISY図書

考える力を高めるキャリア
 デザイン入門
 テキスト化:森田敏子 山田理子
 DAISY編集:森田敏子
 DAISY校正:山田理子
 音(TTS):吉田典子
 音:橋本万里 目連雅子
 現代文キーワード読解 改訂版
 テキスト化:山田理子 森田敏子
 DAISY編集:山田理子
 DAISY校正:加藤珠子
 音:浜本裕子 吉田典子

♥ 対面リーディング ♥

井上恵子 江口不二子 奥 幸子
 桂 公子 鎌田 潤 鈴木栄二
 野村京子 弘津千加子 福地京子
 増尾明子 松田洋子 向井民子
 山形節子
 2月 利用者6人・17件

『対面リーディング通信』編集
 伊東晴子 木村謹治 澤井 稔
 細井昌子

🍵 館内お手伝い 🍵

図書・情報サービス

板波キミ 上田敬子 片岡忠克
 木村謹治 帰村千恵 小寺高子
 田間泰子 塚本紀子 逸見恵子
 待田敏彦 宮嶋昌代 森本益子
 京村禎子 渡邊洋子
 [茨木市バラの会]
 高見澤央子 村野登紀代 吉田 充
 岡 玄子 細川恵三子 宮 諭日

◆2月の貸出実績

点字 137tl DAISY 2746tl
 テープ 1tl

★2月の人気貸出図書★

(当館製作図書。順不同。)

【点字図書】

百万本のバラ物語(加藤登紀子)

生きもの毛事典(保谷彰彦)

教養としての「国名の正体」

(藤井青銅)

地球は食べ物(ホモサピ)

【録音図書】

異世界食堂 5(犬塚惇平)

安心ミライへの「資産形成」

ガイドブックQ&A

(三井住友トラスト・資産の

ミライ研究所)

六莫迦記 [2](新美健)

三好一族(天野忠幸)

整理・情報サービス

板波キミ 板谷照美
鱗星千恵子 逸見恵子

電子書籍

池尻三千子 西村佐世子

入力作業

江島理枝

館内作業

井上恵子

🎧 **音声解説** 🎧
(ボイスぶらす)

◆シネマ・デージー

「東京タワー オカンとボクと、
時々、オトン[スペシャル
ドラマ版]」

ナレーション:松永和子
台本制作・編集:廣野美代子
松永和子
台本校正:中嶋真弓

☒ **パソコンサポート** ☒
(ボイスネット)

【2月実績】

週報:高田佳直
HP更新:中条正信

《一ツ橋総合財団助成事業》

アクセシブルな電子書籍、
シネマ・デージー等、当館の
先端的なメディアは公益財団
法人一ツ橋総合財団のご助成
により製作されています。

**◆ボランティア友の会バザー
物品のご提供者**

30人近い皆様から多数の品物
をご寄贈いただき、まことに
ありがとうございました。バ
ザーの売上はご寄附を含めて、
友の会の活動資金に充当させ
ていただきました。(50音順・
敬称略)

有光美穂 岩井悦子 上田道子
遠藤敬子 大桑久美子 梶原由美子
加藤珠子 金井典子 北井垂矢
北川温子 木原富子 木村純子
倉富重雄 黒堀比佐子 白石里佳
高橋淳子 寺田美枝子 中川春美
西垣泰子 西田由美 野崎淳子
浜本裕子 廣野美代子 福島博子
藤井倫子 宮 清子 向井民子
横山時子 渡邊洋子

*** ご 寄 附 ***

グループONE
親切会 関西支部
全国PHP友の会PHP思いやり運動
ラジオ大阪とうりゃんせ基金
大滝 泉 西野隆士 山崎 彰
(敬称略をご容赦下さい)

◎長年に亘り、ご支援いた
だいている社会貢献団体「親切会
関西支部」様と「全国PHP友の
会思いやり運動」様から今年も
貴重なご寄附を頂戴しまし
た。また、「ラジオ大阪」様か
らはクリスマス恒例の24時間
生放送「ラジオ・チャリティ・
ミュージックソン」に寄せられ
た募金の一部を頂戴しました。
数多くの方々のご厚志に感謝
し、視覚障害者の方々の情報支
援に活用させていただきます。

ボランティア友の会世話人会報告

3月12日(火)10:00~13:30

出席者:池本 大安 奥 尾崎
梶原 小寺 阪本 嶋林
向井 山田
(館から竹下 久保田 谷口
徳嶋)

<館からの報告>

・竹下館長退任挨拶
・日本ライトハウスチャリテイ
コンサートについて

<協議事項>

・ボランティア友の会総会・
交流会の進行確認、バザー
出品の値付け作業

<次回>4月11日(木)11:00~

今年度ボランティア交流会の様子



ボランティア友の会活動報告



ビンゴゲーム



みんなで合唱♪

拡大掲示板

「ウェブラジオ」開設をクラウドファンディングで

ラジオを利用して情報を得ている視覚障害の方は多くおられますが、ラジオで情報発信している点字図書館はありません。そこで、当館では、クラウドファンディングで資金を集めて、インターネット上にラジオ番組「ニボラジオ」を開設し、視覚障害の方や関係者、私たちの活動を知らない方に、今話題になっている情報や気になること、最新の情報などを楽しく、おもしろくお届けすることを企画しました。

企画名 「目の見えない・見えにくい方のためのラジオ番組を作りたい！」

クラウドファンディング募集期間 4月1日～4月30日 目標額 60万円

お申込み方法 インターネットで「日本ライトハウス レディーフォー」または、上記の企画名で検索してください。

頂いた支援金は、ウェブラジオ開設の設備費、収録時の人件費、編集などの作業費に活用し、安定的な情報発信の基盤を作っていきたいと考えています。第1回の放送は5月23日(木)予定。皆さんもぜひ応援してください！

「バリアフリー2024」特別コーナーを今年も開催

毎年恒例の「バリアフリー2024～目の見えない方・見えにくい方のための展示コーナー」が今年も4月17日(水)から19日(金)10時から17時、大阪市住之江区のインテックス大阪(大阪メトロ南港ポートタウン線「中ふ頭駅」)で開催されます。入場無料。今回は13社が出展。特設セミナー「AI活用による視覚障がい者の移動革命と将来への展望」も4月18日(木)12時30分に行われます。どうぞご来場ください。

福本淳さんのコンサートにご招待

当館の利用者で、シンガーソングライターの福本^{きよし}淳さんが主宰するヒーリングスタジオ(障害者児向け音楽教室)の30周年記念コンサート「^{つむぎ}紡ぎ音」が5月26日(日)14時から大阪市立阿倍野区民センター小ホールで開かれます。第1部は生徒代表による演奏発表。第2部は福本淳アコースティックコンサート「風がささやく、私も歌い続けよう」。入場無料(完全申込制)。当館の関係者、先着50名(視覚障害者の場合1組2名)が招待されます。お申し込みは、福本ヒーリングスタジオ(電話06-6719-8198)まで。

「グループONE」が36年の活動に幕

36年間に亘り、当館を拠点に英語など外国語の点訳活動を続けて来られた「グループONE」が今年度で解散されました。ONEは1987年、毎日新聞大阪社会事業団と点字毎日、当館共催で開講した第1回専門点訳講習会英語コースの修了生が結成。所属グループでの活動のかたわら、利用者から寄せられる外国語の教材や文献などの点訳依頼に応えて来られました。最近では8名の方が活動しておりましたが、今後は地域や個人で点訳活動を続けられることになりました。長年のご尽力に心から感謝申し上げます。

あゆみ

【3月】

- 9日 オープンデー(館内見学日、5名)
- 12日 ボランティア世話人会
- 14日 ボランティア交流会(玉水記念館)
- 27・28日 法人理事会・評議員会(当館)

予定

【4月】

- 11日 サービス部休室(在庫・書庫整理日)
ボランティア世話人会(新旧世話人引継)
見学:日本ライトハウス新任職員(12名)
- 13日 オープンデー(館内見学日、要予約)
- 17～19日 バリアフリー展(インテックス大阪)

【5月】

- 3～7日 全館休館(祝日・祝日振替)

編集 近年は地球温暖化の影響で4月に入る後記 前に桜が咲き始めますね。早めに咲き始めるせいで、中旬にはほとんど散ってしまっているのが悲しいですが、私はその後の青々と茂った葉桜も好きなので、しばらくは上を見上げながら歩いているかもしれません。(徳)

ワンブックワンライフ
ONE BOOK ONE LIFE 2024年4月号

発行 社会福祉法人日本ライトハウス

情報文化センター(館長 久保田 文)

住所 大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)

TEL 06-6441-0015 FAX 06-6441-0095

E-mail info@iccb.jp

表紙絵 かたおか朋子

発行日 2024年4月1日

定価 1部100円 年間購読料1,000円

公式SNS
はじめました

